

# ひがし 57 / 7 / 20

## 広報 しらかわ

No. 260

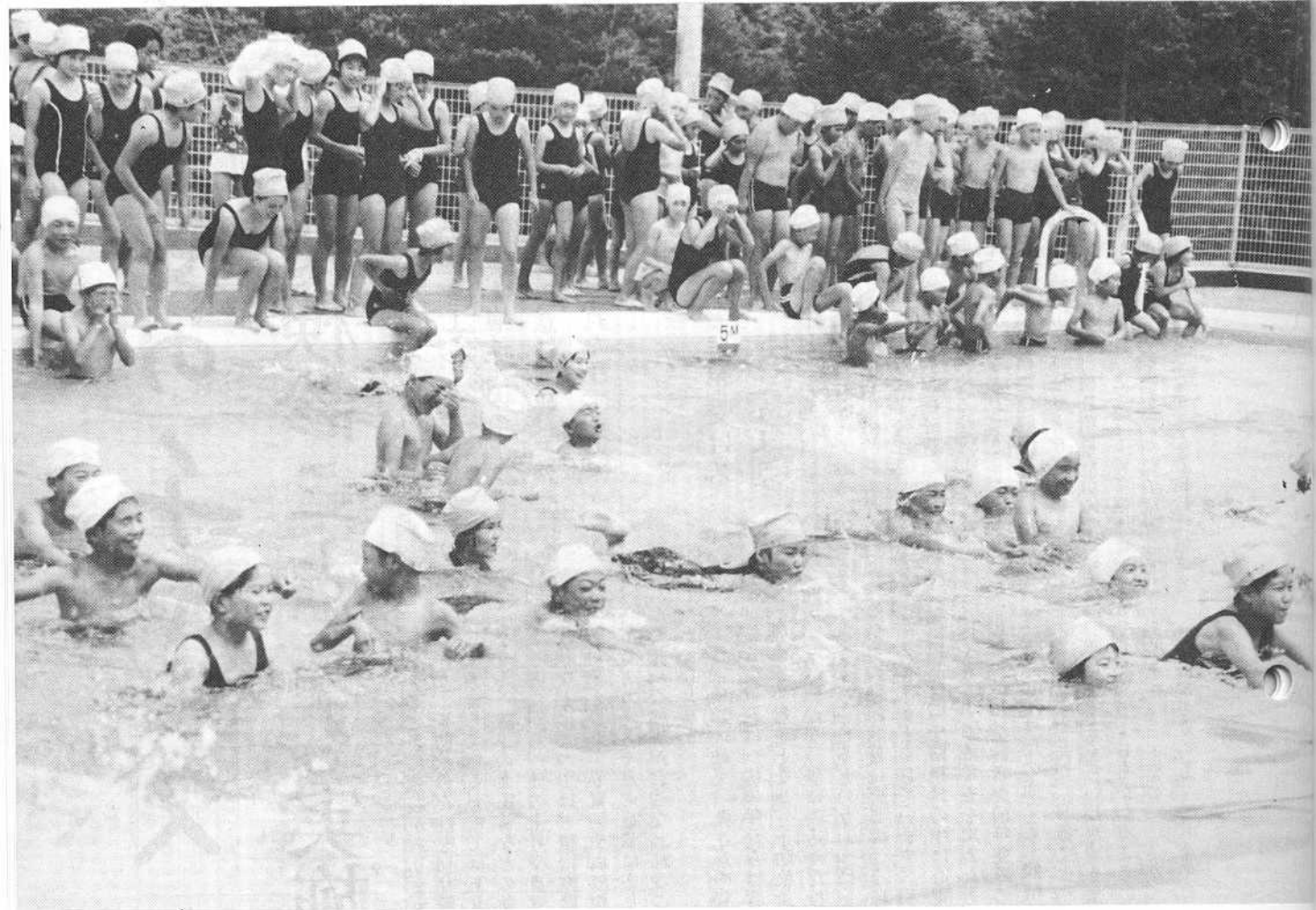
人口の動き

— 6月末住民登録人口から —

世帯数	940世帯
人口	3,737人
転入	5人
転出	6人
出生	3人
死亡	2人

先月と比較して増減なし  
 昨年と同月と比較して6人増

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地  
 ■☎057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



### 東白川小でプール開き

7月6日、東白川小学校でプール開きがおこなわれました。6年生代表の児童が平泳ぎとクロールの模範泳ぎをしたあと、全校児童がいっせいに水に入り、初泳ぎを楽しみました＝写真。



#### — おもな内容 —

- 成人病予防検診ことしも実施 ..... P 2 ~ 3
- 目指すは魅力ある地場産業 ..... P 4
- 着々と進む建設事業 ..... P 5
- 郡陸上競技大会 ..... P 6 ~ 7
- 村誌講座で学ぶふるさと  
の歴史 ..... P 8
- 青少年の主張大会 ..... P 9
- 広報モニターを増員 ..... P 10
- 村の文化財③ ..... P 11
- トピックス ..... P 12
- けいじ板は P 6 ~ 7 の下欄

# 年に一度のチャンス

## 予防検診ことしも実施

成人病

本村の保健事業の目玉ともいえる成人病予防事業は、みなさんの健康を側面から援助するという主旨のもと、今日まで続けられてきました。そして、ことしも八月に二十二回目の予防検診が予定されています。成人病は死因の上位を占めるおそろしい病気ですが、早期発見し治療や日常生活の注意により、その進行をくい止めることができます。予防検診はそのために設けられた年一度のチャンスです。今から検診を受ける心づもりをしておいてください。

### 毎年受ける ことが大切

本村での成人病検診は、個々の健康度に応じた検診をおこなう、一年間の生活をふり返り今後どんなことに注意したらより健康な生活を送ることができかを確認する場として、今日までおこなわれてきました。

予防検診は健康な人が対象となり、血圧値と検尿が検査の主体です。検査項目がかんたんなために「こんなもので健康確認ができるのか」といった声も聞かれましたが、この検診は毎年

継続することに意義があります。また、予防検診だけを切り離して実施しているわけではありませぬ。毎年の血圧値などの動きをみながら、値の上昇や自覚症状などによっては、精密検診の対象となり、心電図や血液検査など、それぞれの症状に応じた細かな検査がおこなわれることとなります。

精密検診の結果、要注意の判定を受ければ、次の年からは管理検診の対象となり、予防検診よりは細かな一歩踏み込んだ検診が受けられるというふうにより、個々の健康状態に応じて、三段階の体制がとられています。

仮りに、予防検診の中に心電図や詳しい血液検査を加えたとしますと、受診者を前年並みの千人として費用の面で三〜四倍になります。また、日数では一日平均二十人くらいしかできませんから五十日もかかることになりませぬ。

このことから、これまでに

確立されてきた本村の管理体制がいかにうまくできたしくみがわかります。(図参照)

### 血液検査の 結果も良好

グラフは、予防検診での平均の血圧値をみたものですが、ご覧のようにはつきりとその成果が表われています。

また、昨年はこの成果の裏付けといえる血液検査を、予防検診にとり入れました。

動脈硬化の進みぐあいを見るためのコレステロール・中性脂肪、貧血の状態を判定する赤血球数・血色素量、それに血糖のコントロール状態を知るグリコヘモグロビンの検査がこの血液検査の項目です。

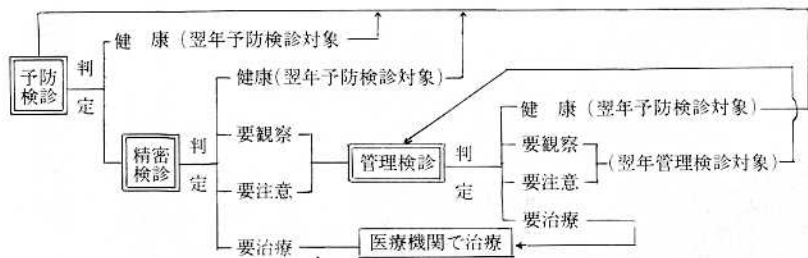
結果は表に示すとおりですが、コレステロール、中性脂肪では、全体の九五%以上の人が正常範囲内です。この範囲からはずれた人を対象におこなった再検査の結果でも、治療が必要な人は



定期的な血圧測定も大切です

(老人クラブ福寿会での血圧測定—神明殿で)

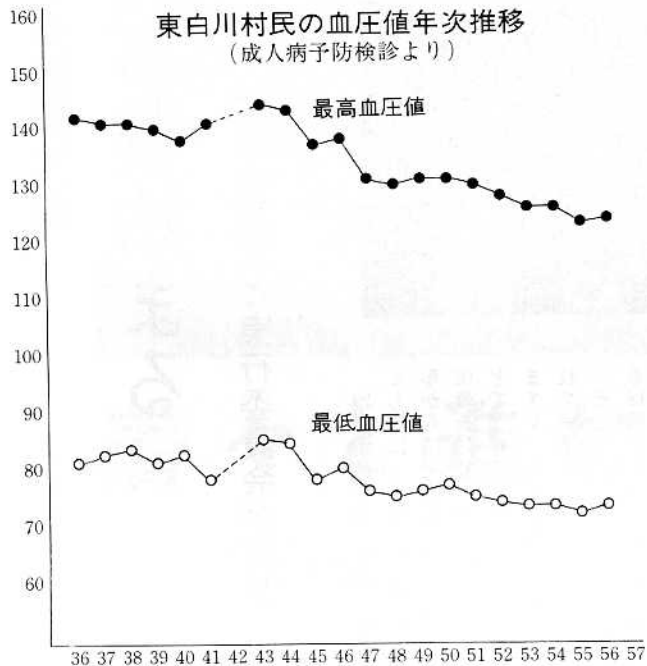
村の成人病検診のしくみ



ありませんでした。血色素量の結果では、九〇%の人が正常範囲内でした。この検査項目は、昭和五十二年に実施していますが、そのときと比べて男女ともにわずかですが平均値がよくなっています。地道な食生活改善や労働改善がなされたからの結果と評価できます。

反面、わずかながら、正常値

東白川村民の血圧値年次推移 (成人病予防検診より)



本村の成人病予防対策は、血圧の変動を目安におこなってきたわけですが、その成果は前述のように血液検査部門にもよい

**努力する姿勢  
なにより大切**

を下回る人が男女ともにあります。これらの人は、今後貧血原因を確認するとともに医師の指示に従って治療する必要があります。糖のコントロール状態も九五%の人が正常範囲内で、再検査の結果糖尿病と判定された人もありません。

**検診は八月上旬  
村内十三会場**

ことしも予防検診の時期がやってきました。ことしの検診は

影響を与えています。つまり、血圧値を目安にして自分の健康度を知り、それに応じた生活を守ることでより健康な状態を保てるわけです。要は、毎年検診を受けて自分の生活をふり返ることが第一です。そして、状態が良い悪いにかかわらず、より健康な生活を維持するにはどうするか、常に努力する姿勢が大切なのです。

項目	単位	正常域	要注意	再検査	検体数	平均値	
		範囲	範囲	範囲			
動脈硬化の進行状態を知るもの	総コレステロール	249以下	250~279	280以上	1,337	男 174.2 女 177.3	
	実数	1,313	16	8			
	率	98.2	1.2	0.6			
中性脂肪	範囲	179以下	180~279	280以上	1,337	男 120.6 女 91.3	
	実数	1,274	47	16			
	率	95.3	3.5	1.2			
貧血の進行状態を知るもの	男	範囲	13.6以上	10.4~13.5	585	15.2	
		実数	535	41			7
	女	範囲	12.0以上	9.0~11.9	755	13.4	
		実数	687	55			13
	ヘモグロビン	率	91.8	7.0	1.2		
		率	91.0	7.3	1.7		
血糖コントロール状態を知るもの	範囲	8.0以下	8.1~9.9	10.0以上	1,342	男 6.8 女 7.0	
	実数	1,261	72	9			
	率	94.0	5.4	0.7			

昨年と同様、八月四日から十一日の間村内十三会場でおこなわれることになっています。最寄りの会場、または予定地区の日程では都合がつかないというかたでも、この期間ならどの会場でも受けていただいてもかまいません。ぜひこのチャンスをお有効にご利用ください。また、予防検診に先がけて七月六、七日に血液検査を実施しました。対象者は六百七十七人で約半数三百三人のかたが受けられました。この結果は八月の予防検診時に、それぞれ受けられたいかたにお知らせすることになっています。

予防検診の該当となるかたへは、成人病予防推進員のみなさんを通じて受診票が配布されていることと思いますが、これまで一度も受けたことのない人は思い切って受診されるようおすすめます。ことしはじめて対象となったかたも、今後十年後、二十年後の健康を考え、その足場固めともいえる予防検診の場を活用してください。

健康はだれのものでもありません。自分自身の生活をより楽しいものにするため努力するかどうかは、あなた自身の考え一つにかかっているのです。

目指すは魅力ある地場産業

# 具体的事業始まる

## 対策協議会と実行委員会が発足



地場産業を盛り上げ、魅力あるものに——という動きは、昨年から活発になってきました。広報五月号、商工会ニュースなどでご存じのかたも多いと思いますが、振興計画が打ち立てられています。

そして、計画推進の母体となる振興対策協議会が六月九日に、また、具体的に実施していく実行委員会が七月七日に発足しました。

両協議会の役員および事務局は次のとおりです。〈敬称略〉

### 地場産業振興対策協議会

会長 今井啓市（陰地）  
委員 安江多策（大明神）藤井茂樹（加舎尾）松岡恭三（日向）小池敏三（大沢）安江慎一

岐阜市内の建築現場に掲示された看板（矢印）。左下の写真は村内の建築業者が持つ同様の掲示板

郎（上親田）沢木嘉康（平）松岡正平（陰地）桂川真郷（黒淵）安江正逸（下親田）牧野吉貴（日向）古田昌勝（平）安江尚真（陰地）村雲忍（陰地）安江茂（平）田口金雄（加舎尾）

### 実行委員会

委員長 安江茂（平）  
委員 今井啓市（陰地）牧野吉貴（日向）古田昌勝（平）木村成人（上親田）今井正明（柏本）田口勝（上親田）村雲久夫（平）村雲兵衛（中通）苅田良平（陰地）早瀬芳幸（中通）村雲義巳（神付）  
事務局 服田孝彦（平）桂川祇紀（平）安江計幸（下親田）高木正範（日向）安江宏（神付）

### 今年度事業のあらまし

地場産業振興は、この体制のもとでいよいよ推し進められることになりましたが、さし当り今年度事業として次のようなものが計画されています。

#### PR活動事業

▽住宅建築現場に掲示する看板の作成▽新築住宅建設施主に對し、商工会長が建前に出向いてお礼のあいさつをおこなう▽村が作成する白川茶と東濃ヒノ

キ産地紹介パンフレットに、茶の販売業者と建築業者（関連業者を含む）の名簿を添え、村外からの視察者などに配布する▽東濃ヒノキ、木造住宅に関する本格的なPRパンフレットを企画し作成。

#### 共同処理事業

▽事務処理など共同処理できるものについては、共同化を検討する。

#### 研修事業

▽経営者の研修や従業員の研修をおこない、建築業自身の受け入れ体制を整え、各種の技能検定など資格取得する。

#### 保証制度の検討

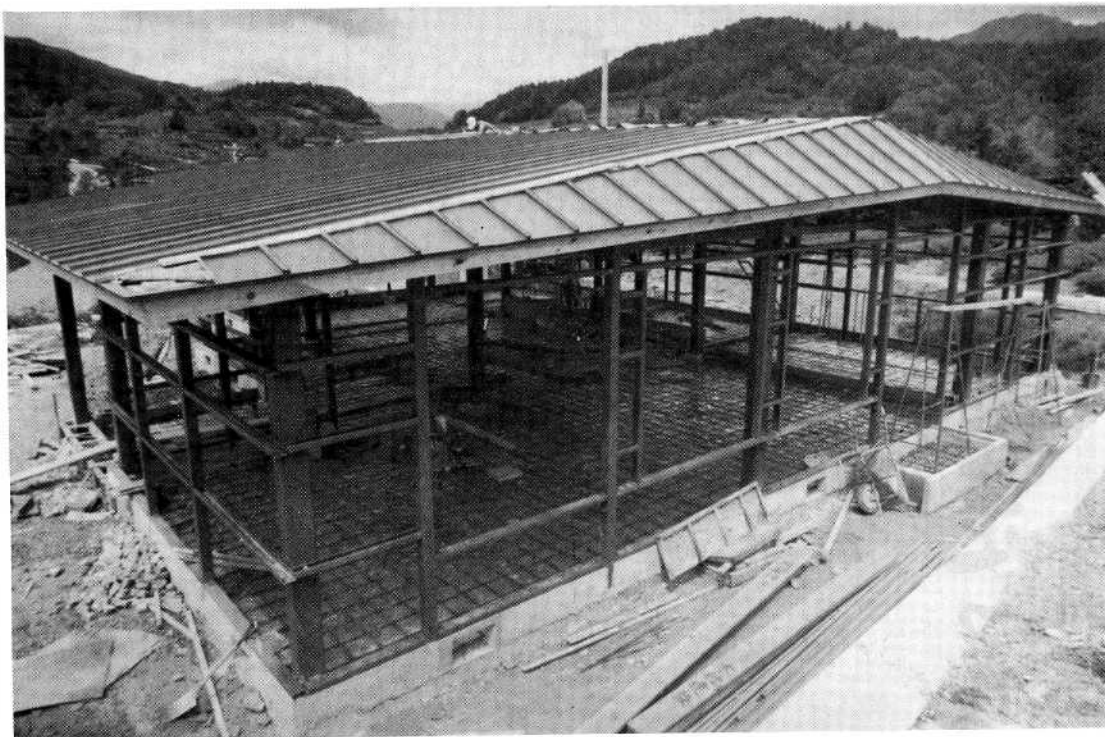
▽現在問題となっている住宅の保証制度について村独自の制度を作ることを検討、また、将来的な保証制度ができた場合にも即応できる準備を進める。

◇ — ◇

これらのほか、みなさんの地場産業振興のためのアイデアがあれば受け入れていきたい計画です。もはや地場産業の振興は業者だけのものではなく、村民全体の問題です。その意味で一度考えてみてください。

ご連絡は商工会事務局（有線2191番）へ

九月末の完成を目指し、工事が進められている神付地内の生活改善センター建築工事



# 着々と進む建設事業

## 生活改善センター建設も始まる

住みよい村づくりのため、村ではあらゆる建設事業を進めています。快適な暮らしと産業発展のための道路網の新設や改良をはじめ、神付地内では生活改

善センターの建物建築もはじまりました。ここで、この四月以降に発注した工事の入札結果をお知らせしましょう。

### 工事入札結果の公表

⑥①は入札期日②は落札金額  
および落札業者③は指名業者

□生活改善センター法面工事

①四月二十四日②五十万円

新田建設③山田土建KK、(有)マル

ト土木、丸登建設KK、立保土木

新田建設

□神土角領線道路改良工事

①五月六日②三千八百八十万円

丸登建設KK③山田土建KK、(有)

マルト土木、丸登建設、立保土

木

□上親田線道路改良工事

①五月六日②四千五百八十八万

円(有)マルト土木③山田土建KK

(有)マルト土木、丸登建設KK、立

保土木

□土の屋線道路舗装工事

①五月六日②七百二十五万円

山田土建KK③山田土建KK、(有)

マルト土木、丸登建設KK、立保

土木

□栃山線崩落欠壊防止工事

①五月六日②二百九十九万円

立保土木③山田土建KK、(有)マル

ト土木、丸登建設KK、立保土木

新田建設

□日向本線道路舗装工事

①五月六日②二百万円 | 立保

土木③山田土建KK、(有)マルト土

木、丸登建設KK、立保土木、新

田建設

□日向間伐林道開設工事

①五月二十五日②千四百三十

五万円 | 立保土木③山田土建KK

(有)マルト土木、丸登建設KK、立

保土木

□栗山林道開設工事

①六月二日②七百九十九万円 |

山田土建KK③山田土建KK、(有)マ

ルト土木、丸登建設KK、立保土

木

□中出林道開設工事

①六月十五日②三千七百七十

万円 | 山田土建KK③(有)マルト土

木、丸登建設KK、山田土建KK、

立保土木

□西洞林道開設工事

①六月十五日②二千九百六十

万円 | 山田土建KK③(有)マルト土

木、丸登建設KK、立保土木、山

田土建KK

□黒淵間伐林道開設工事

①六月十五日②三千万円 | 丸

登建設KK③(有)マルト土木、丸登

建設KK、立保土木、山田土建KK

第13回加茂郡陸上競技大会

投げた走った跳んだ

本村選手団総合で三位に入賞

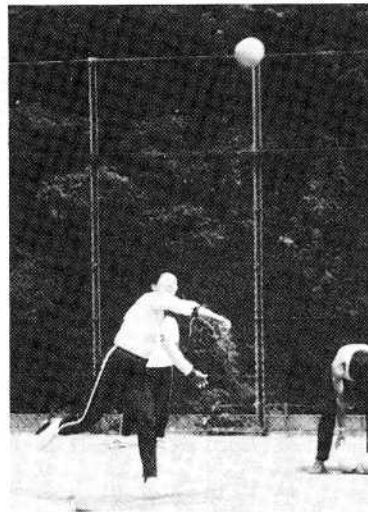
第十三回加茂郡陸上競技大会が、六月二十日七宗町民グラウンドで開かれました。この大会は昨年十三年ぶりに復活したものです。ことは本村から十五種目に二十八人の選手らが参加し、個人の部で三種目に優勝、総合で三位に入る活躍ぶりでした。



一般女子 100mで優勝した彌川奈美さん（右端＝741）七宗町民グラウンドで



壮年男子走り幅跳びで優勝した松岡公男さんの力強い跳躍（写真左）。写真下は一般男子走り高跳びで三位に入賞した安江宏さん



家庭婦人の部砲丸投げで優勝ハンドボール投げで4位入賞した松岡成子さん。写真はハンドボール投げ



けいぼん



戸籍の窓 六月（敬称略）

誕生おめでとう  
ございます

- （平）安江 賢二（加代子）
- （平）田口 幸子（長女）
- （下野）島倉 計昭（昌史）
- （下野）島倉 愛子（二男）
- （平）和博（由里）
- （平）悦子（長女）



おみやみ  
申しあげます

今井貞代 79歳（平）  
村雲市郎 78歳（陰地）

善意の寄付

次のような寄付がありました。それぞれのご意志にそって活用させていただきます。  
（敬称略）

〔社会福祉施設指定〕

現金三万円—今井かな（神付）

〔東白川中学校へ〕

学級整理用小引き出し七個—

古田武（大口）、花のはち植

え十はち—島倉正量（下親田）

〔民俗資料室へ〕

古図書三十冊—古田真之助（柏本）

# 本村選手 の成績

〈敬称略〉

## 本村選手の成績

〈敬称略〉

- ◇一般男子の部▽百斤③島倉宏之(平) 12秒10▽四百斤③安江雅信(日向) 1分1秒24▽四百斤リレー④村雲知己(西洞)
- 田口克人(陰地) 安江千章(同)
- 島倉宏之(平) 53秒44▽八百斤④安江宏(神付) 2分18秒9▽五千斤③安江宏(神付) 18分⑤内木正男(桒山) 18分47秒▽走

- り高跳び③安江宏(神付) 1.15
- 65▽砲丸投げ④田口昌弘(西洞) 10.15
- 36
- ◇一般女子の部▽百斤①粥川奈美(陰地) 14秒39▽四百斤リレー②安江ひろ子(日向) 今井八穂子(西洞) 小池希江(平) 粥川奈美(陰地)▽走り幅跳び②安江ひろ子(日向) 3.15
- 93▽走り高跳び④今井八穂子(西洞) 1.15

- ◇壮年男子の部▽百斤③高木孜(黒淵) 13秒15⑤古田政春(平) 13秒76▽走り幅跳び①松岡公男(大明神) 5.15
- 53⑥高木孜(黒淵) 5.15
- 2
- ◇家庭婦人の部▽砲丸投げ①松岡成子(陰地) 8.15
- 64▽ハンドボール投げ④松岡成子(陰地) 22.15
- 92
- ◇総合三位—東白川村

第二十六回加茂郡消防操法大会が、七月四日坂祝町坂祝小学校運動場で開かれ、本村からは各分団の代表、第六、第七、第九ポンプが出場しました。

この大会は、郡下の消防団員の操法技術の向上と士気を高め、あわせて万一の火災時における適切な活動の確保を目的として郡消防協会主催でおこなわれているものです。

操法は小型動力ポンプと自動車ポンプの部を交互に毎年おこなっているもので、ことしは小型動力ポンプの大会です。

郡下七か町村から十九チームが参加しました。各チームとも春から連日連夜にわたって訓練しただけあって、いずれも優秀な成績を挙げました。

全ポンプの操法終了後、県事務所総務課長を審査長とする八人の審査員による厳しい審査の

結果、本村の第三分団第九ポンプが三位に入賞しました。

ことしの大会は、放水五十八秒、収納九十五秒と基準タイムが厳しく、より機敏な動作が求められるため、訓練内容も厳しいものがあつたようです。

生業のかたわら、分団の代表として訓練を続けられた選手をはじめ、関係者のみなさんにははかり知れないご苦労があつたと思ひます。また、その陰には百九十人の団員の盛り上げと、職場や家庭のみなさんのご理解ご協力が支えになつていたことを忘れてはならないでしょう。

堂々の三位入賞を果した第三分団第九ポンプのメンバーは次のとおりです。〈敬称略〉

- 指揮者 今井清高(曲坂)
- 一番員 安江雅信(日向)
- 二番員 稲垣進(陰地)
- 三番員 田口克人(陰地)

## ばい菌は水に流して

### ばい菌は水に流して

後任には、今井啓市さん(陰地)が就任されました。納税者のみなさんのいっそうのご協力をお願いします。

### 8月2日、8日食品衛生週間

八月は食中毒が多く発生する季節です。高温多湿のこの時期の気候が微生物の繁殖に適しているからです。

使い終わったまな板やほうちようをそのままにしておきません。ばい菌の増殖を防ぐには、水洗いだけでも効果があります。手や調理器具を清潔にして、食中毒の予防に心がけてください。

## 「公民館図書室へ」

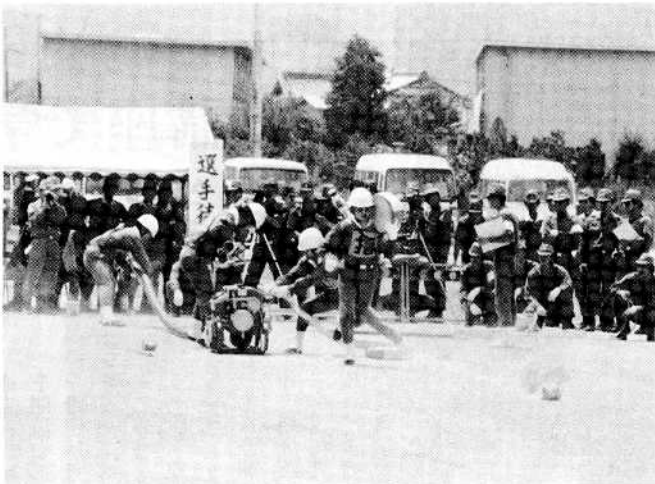
図書百七十冊—山田美枝(名古屋市)、同三冊—今井初美(大沢)、同二冊—安江多輔(各務原市)、同二冊—丹羽宣子(平)

### 納税貯蓄組合長

昭和五十年四月就任以来、七年間にわたって村税をはじめ、国税、県税の申告納付について常に納税者の代表として村、税務署、県税事務所へ意見具申などお骨折りにいたした安江慎一郎さん(上親田)が辞任されました。

## 「公民館図書室へ」

図書百七十冊—山田美枝(名古屋市)、同三冊—今井初美(大沢)、同二冊—安江多輔(各務原市)、同二冊—丹羽宣子(平)



三位に入賞した第三分団第九ポンプの操法(坂祝小学校運動場で)

## 第9ポンプ3位に入賞

### 第26回加茂郡消防操法大会



通史編の執筆者安江政広さんを招いて開かれた村誌講座の模様  
(村民センターで)

## 村誌講座で学ぶ ふるさとの歴史

教育委員会では、昨年の村誌解説講座に続いて、ことしはこの春発刊された新修東白川村誌通史編をテキストに、村誌講座を開設しています。

講座は月一回村民センターで開かれ、「郷土の歴史を知り、祖先の努力と昔の村の姿をしのぼう」と、現在二十一人の講座生が参加しています。

年八回開かれる予定で、村の歴史を原始、古代、中世、近世に分けてそれぞれ専門の講師を招いて学習するほか、苗木城跡の現地学習も計画されています。

村の歴史は、私たちが子孫へ伝えようとする姿勢が大切なのではないのでしょうか。余暇時間に家族みんなで村誌をめくってみてはいかがでしょうか。

一昨年十月、待ち遠しかった村誌史料編が発刊されたのを機会に、公民館事業の一つとして村誌解説講座が開設されました。

村民の生活、産業の発展、行政組織、文化の流れ、宗教の移り変わりなどの歴史や、そこに起こった事件など実際の古文書をテキストに、真に迫った勉強をしました。

ひき続いてこゝとは、通史編が発刊され、講座生のみなきの強い要望もあって、村の歴史を順を追って学ぶ村誌講座が開かれることになりました。

講師には、直接執筆を担当された先生がたをはじめ、本村出身の伊藤隆吉先生や中島可児町史編さん室長など、それぞれ専門的な諸先生をお招きしたり、また苗木城跡を見学するなどの企画も盛り込み、五月から開かれています。

私は村誌を読み講義を聞いて、郷土の歴史を理解し納得することができているのを非常にうれしく思います。

現在私たちが生きているとい

うことは、その歴史を昔へ順にたどれば、かりに二十代前にもどって、三十歳で子供が生まれてものとして六百年の歴史をもっていることになりました。

六百年前といえば、ちようど源忠広(安江家の先祖、安江左衛門尉正昭の養父)が白山妙理大権現(現在の神田神社)を再建したころです。

もちろんこの人たちが全部村

### 生活の中に 生きている村誌

小池 正二(六七) 〓平



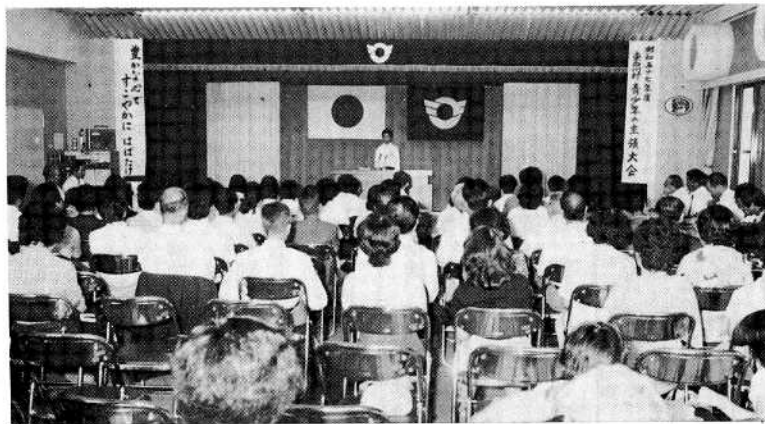
こう考えると村誌が私たちの今日の生活に教えてくれることがいかに多いかということが感じ、村誌は私たちの生活の中に

生きていきたいと思います。この貴重な村誌、そして村の歴史を末永く子孫へと伝えていきたいものです。村誌はその時代時代の人々に、きつとなにかを教えてくれることではないでしょうか。

村誌を手には講座へいく道帰る道、こんなことを考え、感謝と学ぶ喜びに浸りながら通い続けています。

白川村があり、幸福な生活があると思うと祖先の労苦に対して感謝の念もひとしおです。村民の誓いに「先人の偉業に感謝し、誇りをもって明るく住





村民センター大集会室での青少年の主張大会のもよう

# 16人が堂々と意見発表

## 第4回 青少年の主張大会で

青少年の主張大会が、六月十日二日村民センターで開かれ、百人余りの人たちの前で、小学生から青年までの代表十六人が堂々と意見を発表しました。

この大会は、村の青少年たちが日ごろ考えていることや希望

などを発表してもらい、現代の青少年を理解するとともに、青少年に対する施策や健全育成に役立てようという目的で、昭和五十四年の国際児童年を契機としてはじめられたもので、ことして四回目を迎えました。

所属	氏名	学年年齢	性別	選んだ課題	写真
東白川小	河田美咲	5	女	ものを大切に	①
	栗本美和子	5	女	私のなりたいもの	②
	安江由次	6	男	最近の家庭内暴力、非行について思うこと	③
	村雲ルミ	6	女	交通事故について思うこと	④
	松岡晃二	6	男	ぼくたちの生活とゴミのしまつ	⑤
	田口泰葉	6	女	東白川を人口から考える	⑥
東白川中	村雲昌久	1	男	郷土のために	⑦
	村雲幸世	1	女	役に立つということ	⑧
	今井寿子	2	女	あいさつというもの	⑨
	嶋倉さゆり	2	女	青少年として訴えたいこと	⑩
	安江まなみ	3	女	今、自分が思っていること	⑪
ジュニアリーダークラブ	高木ふみ子	16	女	郷土のために私のやりたいこと	⑬
	安江真人	17	男	今、学校で考えていること	⑭
青年団	粥川奈美	21	女	私の訴えたいこと	⑮
	古田雅彦	23	男	今、団体で考えていること	⑯

発表者は、あらかじめ決められた五つのテーマの中から一つを選んで意見を主張しましたが、各代表ともにすばらしい内容ばかりでした。

このようは、有線放送で紹介しましたが、各代表とも自分の意見をしっかりと持ち、自分たちの学校や団体、それにこの村に深い愛着を持っていてくれることがわかりただけなことと思います。

青少年を理解し、すばらしい東白川の子供に育てていくことが、親はもとより村民みんなに課せられた義務といえます。七月は「青少年を非行から守る全国強調月間」でもあり、引き続き夏休みを迎えます。青少年の健全育成を村ぐるみで推進したいものです。

ことしの大会の発表者とテーマは別表のとおり。〈敬称略〉



### 住民と行政のパイプ役

## 広報モニターを二人増員

村では、住民のみなさんと行政の結びつきをより深めようと、昭和五十三年十月広報モニター五人を委嘱し、地域のみなさんの意見や要望を行政へ伝えるパイプ役として、また、広報紙充実のために、行事やニュースなど情報連絡、原稿や写真の提供そして、広報編集についての助言、指導などの面で活躍していただいています。

読者層が婦人中心の点を考えて、委嘱したものです。

また、モニター制度発足時から三年半余りにわたって尽力いただいた榎間一吉さん(平)が辞任され、後任に古田雅彦さん(平)をお願いしました。

今後は七人のモニターに、広報、広聴活動の推進と、住民のみなさんの意見や要望の窓口として活躍願うことになりました。

村の広報紙、有線放送などでお気づきの点や、地域でのめずらしいできごとなどがありましたら、モニターへご連絡ください。

増員したのは女性モニターで、

今回委嘱したモニターは写真のみなさんです。そのほかのモニターは次のとおり。(敬称略)  
樋口新祐(西洞)、金尾竹雄(陰地)、田口迪夫(大明神)  
栗本重秋(柏本)



平 古田雅彦さん



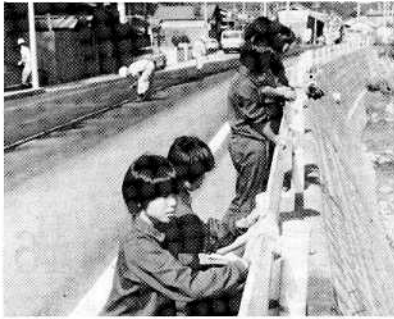
日向 熊沢梅子さん



柏本 今井香代さん

## 清掃奉仕で汗

東中の全校生徒ら



六月十六日、東白川中学校の全校生徒が学校周辺をはじめ神田殿、総合運動場それに平地内の道路わきや河川などで、清掃奉仕作業をしました。

毎年おこなっている恒例の行事で、場所や作業内容は各クラスごとに生徒たちが決めたもの、ぞうきんを手にかーブミラーやガードレールをふいたり、かまで草刈りするなど、奉仕作業で汗を流しました。

写真は、平地内の県道に取り付けられているガードレールをふく東中生徒。

## 暮らしのカレンダー

### ※第2回ふるさと教室

- ・とき 8月5日 8:30~
- ・ところ 研修館
- ・対象 小学校5年生
- 昔の遊びと遊び道具

### ※村誌講座

- ・とき 8月6日 13:00~
- ・ところ 村民センター
- ・対象 講座生
- テーマは「郷土の風土」

### ※父親が学ぶ学級

- ・とき 8月6日 19:30~
- ・ところ 村民センター
- ・対象 学級生
- テーマは「村の将来と子供の進路指導」

### ※フッソ塗布

- ・とき 8月17日 10:00~12:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象 乳児~3歳までの希望者(有料)

### ※乳児相談

- ・とき 8月18日 13:00~13:30受付
- ・ところ 村民センター
- ・対象 生後3~5か月児

### ※乳幼児期学級

- ・とき 8月20日 13:30~
- ・ところ 村民センター
- ・対象 学級生
- テーマは「親子で楽しむ」

### ※3歳児検診

- ・とき 8月25日 13:00~13:30受付
- ・ところ 東白川病院
- ・対象 54.4.2~55.4.1生まれの者

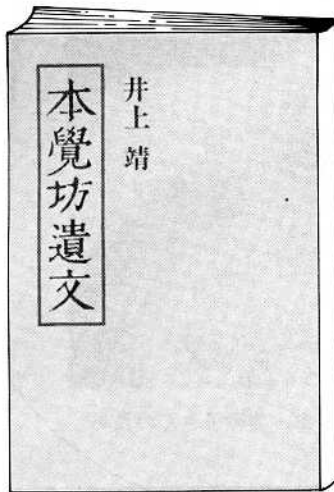
### ※中央婦人教養講座

- ・とき 8月27日 9:00~
- ・ところ 村民センター
- ・対象 家庭婦人
- テーマは「親業訓練」

### ※第18回村消防操法大会

- ・とき 8月29日 8:00~
- ・ところ 総合運動場
- 自動車ポンプ2台と小型動力ポンプ14台が出演。訓練の成果を競い合います。

## 今月の図書



## 本覚坊遺文

井上 靖 著

「千利休、安土桃山時代の茶道の完成者として、また千家流茶道の開祖として知られる。豊臣秀吉に重用され、茶道の発展に尽したが、後、秀吉の怒りを受け切腹」

この本は、利休の弟子、三井寺の本覚坊が、利休の死の数年後、師と親交のあった人物と出会い、師を忍ぶところから始まります。

利休は、なぜ太閤さまより死を賜ったのか。なぜ一言の申し開きもせず自刃したのか。

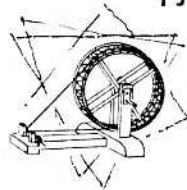
十年余、師に仕えながら、その意を計ることができなかったという本覚坊とともに、彼を通して戦国の世に茶人として生きた千利休の姿をみつめることができます。と思います。

当時の舌闘がしのばれる柏本の切り貫し

(写真は昭和初期のもの)



## 村の文化財 ③



## 柏本の切り貫し

56年7月24日指定

柏本の南北橋から二百ほど下った街道の白川側に、高さ五、六メートルの岩山がボンと置いたように残されています。岩山には「元文五庚申年九月此みちつくり、当村中」の文字が刻まれています。

昔、ここは岩が白川へせり出ており、現代のような機械力のない時代では道をつける術もなく、やっと一人一人が岩にへばりつくようにして通ることのできる三十ほどの足かけ場が川淵につけられているだけでした。そのため、白川が増水すると、しばしば通行ができなくなったり、足を踏みはずして白川へ転落する人もでるありさまで非常に不便でした。そこで柏本村の人々が岩山を

切り貫いて安心して通行できる道をつくらうと決意し、今から二百四十二年前の元文五年（元暦）九月に、現在行き来している道の基礎ができました。その後、明治二十七年と昭和のはじめに改修工事がおこなわれ、現場はかなり変わっていますが、ツチとノミ、それにモッコといったまったくの人力でコツコツと岩山を切り取って道路をつくった先人の苦勞は、はかり知れないものがあります。昭和五十六年七月、こういつた価値を認め、村の史跡として指定されています。

次号では大沢地内にある史跡「蟠龍寺跡」を掲載する予定です。

## 今月の料理

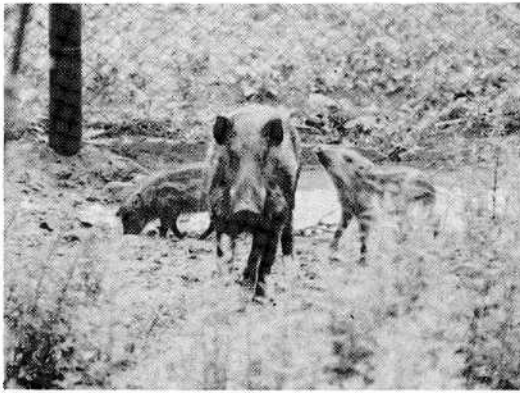
レバーのくし焼き



【材料】四人分】レバー三百、ねぎ二本、みそ大さじ二杯、酒大さじ二杯、砂糖小さじ二杯、とうがらし粉少々、油大さじ二杯、ピーマン四個、生姜の酢づけ四十。

【作り方】①レバーは血ぬきして一口大に切ります。ねぎは大きじ一杯分だけみじん切りにし、残りは三つのぶつ切りにします。②ボールに調味料とねぎのみじん切りを入れよく混ぜ①のレバーを一時聞くらいつけ込みます。竹くしにレバーとねぎを交互にさし、つけ汁をつけながら焼きます。③②を器に盛り、ピーマンの油いためと生姜の酢づけをつけ合せていただきます。

◎造血食品の上手なとり方  
鉄分は栄養素の中でとくに吸収、利用率が低いもののひとつで、吸収を高めるには良質なタンパク質、またはビタミンCをいっしょにとると効果があります。



### 元気に育つ イノシシの5つ子

上親田地内にあるシシイヌの訓練所(古田登三さん=岐阜市在住所有)では、イノシシの5つ子が元気に育っています。

5つ子は生後約2か月で体長は約40cm。この時期の特徴である背中シマ模様のはっきりとみえるウリンボです。

写真を撮ろうと近づくと、最初はおっかなびっくりで逃げまわっていましたが、しだいに慣れてあいさつをふりまきに近づいてきました。でも、そのうしろでは母イノシシが心配そうに見守っていました。

写真は母イノシシに寄りそい元気に育つイノシシのこどもたち。

松岡幸祐(こうすけ)ちゃん  
57. 1. 20生まれ



陰地松岡安幸・美香子さんの長男

すくすく育て



ぼくのおとうさん

やすえのぶひで(6歳 柏本)

(五加保育園)

みんなの作品



あなたの作品をお寄せください。  
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。  
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

花を活け鉢に水やり風鈴を吊りてぞ貧しからざる如し

田口 圭二

底冷えのつづく空梅雨お前まで世を惑はすか政治と共に

加藤 公一

遠き日に妻が植えたる花一樹憫べばなほも鉄入れ難し

安江 香

呪はれし地球の癌は核軍備競ひやまざる二大狂国

田口 晃

日稼ぎに出る人増えて畠にはしんしよつぶしとふ草がはびこる

安江 幸

下蒔りの尾根に佇ち見る裏木曾の山の崩れの遠目に著るし

田口 巽午

東の間の薄雲流れて月影のごとく浮びぬ今朝の日輪

安江 澄

降り出でし小雨に濡れて蟬一匹這ひ出でしかな背に土つけて

小池 いちの

整列し並ぶ緑の茶園にて摘む人はみな光りの中に

今井 惣十

水濁れて土の香の蒸す昼餉時けうとき空に雨を祈れり

安江 守平

我が妻も叔父も弟も戦ひに果てしが載れり村誌通史編

安江と志江

孫四人男の子ばかりの我が家なり戦ひの場は踏ませじと祈る

三戸 きり

鶯は今朝も鳴くなり日稼ぎの夫の弁当さびしく詰める

今井みどり

減反に追ひ打ちかけて新顔のいねみづぞう虫稲食ひ荒す

山川 洸

去年の秋案山子に貸せし経木帽かぶるに清し底が抜け居て

田口 良三

初心者歓迎します。発表は筆名にて宣しく、但し当方へは実名にて願ひます